

2. 学校プールの一般開放についてどう思いますか？

- ・ 監視員の管理教育が行き届いていない。抜き打ちでの視察など行政側の管理も必要だと思う。
- ・ アルバイトに責任ある仕事を任せられますか。
- ・ 夏休みは長期なので日頃働いている親にとってはありがたい。子どもも楽しみにしている。
- ・ 一般開放は良い。ただ開放校が少ないため人数が多くなるので、管理が難しくなるのでは？学校で行っている水泳教室のように泳力によって時間を区切り、水泳指導などしてはどうか。
- ・ 一般開放してくださると親子で利用させていただける。
- ・ 良い点：長い夏休みを楽しく過ごせるし、体力UPにも。悪い点：子どもを守ってくれている大人が減っている。開放日も減っている。
- ・ 子どもが行きなれたところへ気軽に行けて充実した夏休みを過ごせる。
- ・ 夏休みは長期なので、外で遊ぶのも暑いので、プールがあれば暑さも対処できると思う。
- ・ 校区内で友達、知り合いが多く安心だ。エリアが狭いのでより道が少なく（安心だ）。
- ・ もっとしっかりした管理体制が必要。不安あり。
- ・ 数が多く、民間委託にすると目が届かず、どのような運営がされているのか把握されにくい。
- ・ 子どもが楽しく安全に低料金で水に親しめる場所があるほうが良い。
- ・ 暑い夏の子どもの遊び場として必要。室内でゲームするよりは良い
- ・ 良い点：夏休みに家等で遊ぶだけでなく、プール利用することで体力も鍛えられ、暑さも軽減し、友達も増える。
- ・ 安いのはありがたい。各学校にあると近くて気軽に行かせられる。
- ・ 行きなれた学校のプール開放というのは行きやすい。
- ・ 校区内なので子ども（高学年）だけでも行くことができるので良い。
- ・ 学校施設は基本的に地域に開放されるべきだ。夏休み中の子どもたちの交流のためにもプール開放はあったほうが良い。
- ・ 良い点：長い夏休みも、友達と一緒にプールに行き健康的で理想的な生活を送れた。悪い点：学生アルバイトばかりで遊んでいることもあった。浮き輪を使わせてもらえず、小さい子は危ないと思った。
- ・ 気軽に子ども達が遊べて低料金。
- ・ 夏休みの子どもの遊び場として良い。
- ・ 小学校の水泳授業だけでは足りない。夏休みに友達同士でプールに通い自然と上達するものだと思う。市営プールも無い今、夏休み中のプールを経験できない子ども達はかわいそうだ。
- ・ 子どもも楽しみにしており、良い。
- ・ 利用者が少ない。開放日をもっと減らしても問題ない。
- ・ 夏休みの子ども達の遊び場として良い。
- ・ 良い：安心して子ども達だけで行かせられると思っていた。悪い：夏休み前半だけの開放ではなく、後半も一般開放してもらいたい。
- ・ 学校のプールは近くて、夏休みは子どもたちも楽しみにしている。
- ・ 近場で泳げることは良いことだ。

- ・ 良い点は値段が安く、学校の授業でなれているから安心して行かせられる。
- ・ 近くの安全な遊び場としてありがたいと思う。
- ・ アルバイト監視員の指導がどれほどのものなのか不安になったことがある。あまり見ていなく、アルバイト同士で話していたり、気になっていた。
- ・ 良い点は友達と一緒に歩いていけること。悪いのは危ないこと。
- ・ 夏休みに家でだらだらと漫画やテレビで時間を過ごさせるより良い。
- ・ 子ども達の夏休みの楽しみの一つだ。
- ・ 長い夏休みなので、学校プールは開放したほうが良いと思う。
- ・ 小学生は子ども達だけで遠くのプールに行くことができず、気軽に利用できて良い。
- ・ 夏休みの子ども達の楽しみなので良い。
- ・ 夏休みの子どもの遊び場として良い。子どもの安全確保のため、管理の徹底を。監視員も学生とはいえ責任を持って救命講習受講などして、覚悟してきてほしい。
- ・ 暑い日にプールに入れるのは良いこと。ただ、アルバイト監視員のみでは恐いので、低学年の間は親が必ずそばにいるのが理想だ。
- ・ 監視員の居眠りが目立った。
- ・ アルバイトの方に仕事の意識が無い。
- ・ 改善し再開を。
- ・ 良いと思うが不安だ。
- ・ 他の小学校だと慣れていないため、往復の道のりなど、違う事故が心配だ。
- ・ プールは続けてほしいが保護者同伴で無いと心配だ。
- ・ 事故防止のための万全の管理体制が取れるかどうか心配。
- ・ 昔のように監視が充実していないのは困る。
- ・ 校長先生が見に来ているという子どもの声もあり、すごい。
- ・ 子どもは無茶をするのでしっかりした監視が必要だ。

4. 学校プールの一般開放の実施方式についてどう思いますか？

- ・ 10ヶ所で隔日・半日で良い。
- ・ 2箇所ずつ5日に1回で良い。
- ・ 夏休み後半にも開放してほしい。
- ・ 安全確保、水の管理、監視員の確保、予算の問題をクリアしてから、各校プールで同時開放、または隔日開放が良い。
- ・ 各学校で決める。事前に利用者を把握し、内容に応じ保護者で監視当番を割り当てる。
- ・ 利用日を増やして。
- ・ 地域毎に何校か選定してそれぞれの学校については同時に開放する。運営日程等、業務形態が不規則だと現場で業務に従事する監視員の安定雇用と継続に結びつかず、人材集めも困難なうえ、業務品質も低下すると思われる。

5. 学校プールの管理を民間の業者に委託することについてどう思いますか？

- ・ 管理内容。
- ・ 高校生のアルバイトは不安。
- ・ ボランティア。
- ・ 管理徹底。
- ・ 指導者に免許資格。
- ・ 市のチェック体制の見直し。
- ・ 管理体制が大切。
- ・ しっかりした管理人が必要。
- ・ 監視は大学生以上で。
- ・ 民間に委託する場合でもどのような管理にしろ、安全面に十分な配慮が必要だ。
- ・ きっちり免許を持った人。責任感のある人に管理してほしいと思う。
- ・ 同じ人間が管理することには変わりはないので、委託であろうが関係は無い。責任を持って決められた仕事をするだけである。
- ・ 民間委託は良いが、人員の確保をきちんとするべきだ。
- ・ 学校プールだから先生方に見ていただければ一番良いと思う。夏休みだと言われれば委託も仕方が無いと思う。会社には夏休みなどありませんが。
- ・ 委託に頼らず、先生が交代で見ただけなら有難いと思います。
- ・ 委託することに関しては問題は無いが、その業者が依頼したとおりの仕事ができているかは市が責任を持って管理すべきである。
- ・ 民間ではなく先生がすれば良いと思う。
- ・ 特に問題は無いが、人数を増やしたほうが良い。
- ・ 委託はかまわないが徹底した指導が必要。命を預かっているという認識が足りなかったのでは？
- ・ 多少金額が上がっても安全性が優先されるべき。
- ・ 委託は良いと思うが管理業務仕様書から逸脱しないよう、厳しい指導が不可欠だ。
- ・ 委託は良いがしっかりした監視をしていれば。監視員の適正など良く検討できているのか？高校生アルバイトを募集していたようだが…
- ・ 教育委員会ばかり責められているが市の経済状況を考えると大変だろうと思う。
- ・ 委託も仕方が無いが、100%委託ではなく、市からも監視員を出せば良い。
- ・ 低学年が特に危険なので、低学年児には行かないでもらうか、親が付き添うようにしてもらおうと良い。
- ・ 少しの個人負担があっても良いと思うので利用するべきだと思う。
- ・ 委託することは良いが、責任すべてをとるのはどうかと思う。
- ・ 委託自体は悪いことでは無い。業者にまかせきり学校や教育委員会も悪い。
- ・ きっちり監視していただけないならば、委託する必要はないと思う。

- ・ 信頼できる業者なら問題ない。
- ・ 学校の先生が管理すべきでは？
- ・ 民間に完全委託しているとは知らなかった。市の指導がしっかりしていれば委託であっても問題は無いと思う。
- ・ 監視を強化すれば問題ない。
- ・ 特に何も思わないが、監視員が多く用意できるほうが良い。
- ・ 委託の有無に関わらず、チェック体制を万全にしておけば問題は無いと思う（今回は丸投げだったのでは？）。
- ・ 委託しても良いが、管理人、監視員の増員、監視員の徹底した指導をしっかりして頂ければ良い。
- ・ しっかり管理してくれれば良いと思う。
- ・ 子どもを遊ばせる場なので、プール利用代を上げて良い。代わりに業者にちゃんと管理してもらったほうが良い。
- ・ 残念な結果になったことを教育委員会がきちんと受け止め、人数の把握や指導ができていなければ開放する必要は無いと思う。保護者として不安で行かせられない。何よりも命が一番だと思う。本当に残念な事件だった。
- ・ 委託は良いが、一社独占は良くない。市がもっと責任を持って管理しなければいけない。
- ・ 監視員の人数が不足しているならば開放はしてはならない。
- ・ 委託は賛成。
- ・ 委託は良いが、管理体制が整っていることが絶対必要。
- ・ 学校や市の管理をしっかりして。民間委託は良くない。
- ・ 責任を持って管理してもらえたら良い。
- ・ 信頼できる業者ならば良い。
- ・ 委託することは悪くはないが、人の命を預かるという責任を持ってもらうことが大事。もっと予算をつけても良いのでは？
- ・ きちっとすれば良い。
- ・ 30分ごとに遊泳停止の上、点検するなど責任ある管理を。
- ・ 人員不足を市が把握していたならば市に責任が。丸投げが原因？
- ・ 赤字が出ても市直営で。子どもに優しい町とはいえない。
- ・ 免許を持った人に、責任感ある人に。
- ・ 責任ある業者であれば良いが今回のようでは無理。
- ・ 業者がいい加減だと事故につながる。
- ・ 委託した具体の理由は？委託先決定の経緯は？
- ・ きちんと契約を。賃金も適切に。
- ・ 安かろう悪かろうでは安全は確保できない。委託するならば利用者から経費徴収すべきだ。
- ・ 若いアルバイトより、シルバー等大人のほうが安心！
- ・ 自身が直営時に、監視員アルバイトをしていた。市の人が毎日顔出ししてチェックしていた。今の委託は無責任だと感じた。

- ・ 注意深く監視していないように感じた。
- ・ 無理をしてでも先生に見てもらうことはできないか？
- ・ 市と業者関係者すべての問題。
- ・ 委託の良し悪しではなく、責任を持って管理することが必要だ。
- ・ 責任の所在がはっきりしない
- ・ 先生はナニをしているのか？
- ・ 学校だから先生が監視に加わるべきだ。
- ・ 民間企業に委託すること自体には全く問題はないと考えます。問題なのは真剣に業務に取り組む業者か否かを選別する機能がないことと、業務品質をチェックする機能が無いことです。自治体側でも落札した事業者に丸投げではなく、共に責任を分かち合いながら常に安全管理及び品質の向上を目指し、切磋琢磨する必要があると思います。また、そうしたことに真剣に取り組む事業者及び従業員が誇りを持って安心して業務に臨めるように、自治体としても予算の組み立てや、労働環境についても一考が必要だと思われれます。

6. 事故を二度と起こさないためにはどうしたらよいと思いますか？

- ・ 親同伴。
- ・ 安全マニュアル策定。
- ・ 付き添いの必要な年齢をあげる。
- ・ ボランティア。
- ・ 低学年は保護者同伴。
- ・ 委託料を上げる。
- ・ 2年生以下は保護者同伴に。
- ・ 親が管理。
- ・ 低学年は保護者同伴・水泳教室。
- ・ 遊泳者数の制限を。
- ・ 人員確保の徹底。
- ・ 入場制限をする。
- ・ 電話予約制にして人数制限する。
- ・ 身長制限の厳格化・水深を下げる。
- ・ 命の重さ・責任感の教育。
- ・ 休憩、バディで確認、監視員は大学生以上。
- ・ 予算の確保。
- ・ 泳力がわかるようする。
- ・ 管理する側の責任の意識を高めると同時に保護者などの協力を。
- ・ 規定に沿わないことに目を背けない。マニュアルに決められたことをきっちりするだけ。また子どもだけで行かせている以上、親にも責任はある。言うことをきかない子どもの責任は学校

ではなく、親にある。

- ・低学年の子どもが利用する際は保護者が必ず付き添うようにすべき。必ず児童には名札をつけさせ、受付で学年を確認し保護者が同伴しない児童はプールに入れさせないようにすべきだ。
- ・子どもをプールに行かせる保護者も、危険性をきちんと認識すべきであることをもっと注意喚起してはどうか。付き添いが必要な年齢を引き上げる。
- ・監視をもっと徹底する。
- ・管理スタッフの人数や、管理の重要性を認識してほしい。
- ・委託管理をきちんとしたら良い。点検などをする。
- ・民間委託や他の違う形での管理の場合でも、安全安心に使用できることを重要視する必要がある。管理体制をもっとしっかりしてほしい。監視員の人数を増やし、しっかりとした教育（緊急対応等）を受けた監視員の配置をお願いしたい。
- ・責任感のある業者に委託しないと人数を増やしても同じ事故が繰り返されると思う。水の事故は命を奪いかねないということを毎日利用の際に声かけし、利用する人にも近くの人の子の様子がおかしければすぐに監視員に伝えて、などと呼びかけてほしい。
- ・低学年の子は、親が付けば良い。監視員の教育。
- ・低学年は必ず大人が付き添うようにすれば良いと思う。
- ・事故があったといって開放をなくすのは子どもがかわいそう。地域ぐるみで考え、シルバーさん、ボランティアでの監視などを募ってはどうか。
- ・基本的に低学年児を子どもだけで行かせることに疑問を持つ。各家庭がまず考えるべきことだ。
- ・基準を設けてきちんと守るように。120cm以下で帰らされる子と、うまくもぐりこめる子があるのはおかしい。
- ・監視員などの教育の徹底を。家庭でも子ども達と話し合い、監視員に協力することが必要だ。
- ・プールごとの身長制限などを厳しくする。低学年など親の付き添いが必要な場合は親がいるか確認するなど。
- ・学校、業者、親が協力することだと思う
- ・保護者もプール監視に参加すべき（低学年）
- ・私達保護者もモラルにかけたのでは。「規則は守る」と言うことで子どもの身長が満たないのであれば友達だけでは行かせない様にするなど。夏休み前に身長測定し、プールに入れる入れないなどのカードを作れば良い。そうすれば保護者も同伴の必要を認識する。そのような決まりを作れば良い。
- ・また、大プールしかない学校では浮き輪を使用させてもらえないため、低身長児は危険だったと思う。浮き輪も（子ども同士で）取り合いになったりしたので使用中止になったのかも知れないが、浮き輪使用を再検討してほしい。
- ・監視員の徹底教育。低学年児には保護者付き添いの義務化。
- ・二度と起こさないよう責任を持ってやってほしい。
- ・各学校の先生が当番で管理をしてください。
- ・委託だろうが、アルバイトだろうが、仕事としての認識が甘かったのでは？要は個人個人の責任感だと。もっときちんと教育指導すべき。その前に業者も個人も人選・選定をきちんと。

- ・今のままでは同じことが起こる可能性がある。費用的にも厳しいなどの問題があれば閉鎖も仕方ない。基本的に安全に使えることが必要で、これを守れないのであれば無理に（開放する）必要は無い
- ・親が子どもの体調管理をする。
- ・まず総元である市役所の根本的な公務員体質が悪いと考える。プール開放して預かるものは「命」だという認識が不足していた事により、業者への丸投げ事業になったのではと思う。
- ・監視員増員も必要だが、低学年児には親が付き添うべき。
- ・民間業者に委託することでも、一応学校プールなので先生も必ず一人2人は付いてほしい。
- ・PTA、教育委員会、地元の監視を厳しくする。
- ・子どもの安全第一を考えて、もう一度基本からはじめること。市の責任は重い。
- ・事故を未然に防ぐことは無理だが、「管理業務仕様書」に違反しているのであれば、管理を任されている業者の過失が大きいと思う。
- ・開放している学校の教員が1名順番で出る。低学年は保護者が同伴。ただし現状では保護者が日焼けを気にせず見られる環境に無いため、テント、椅子などが必要だ。母親は日焼けしない環境があれば苦も無く出てきてくれる。教員1名は、アルバイトの注意を聞かない子どもも教員の言うことなら聞くとおわれ、アルバイトの人の緊張にもつながる。
- ・付き添いの人を無料にすれば大人の眼も増えて良いと思う。
- ・多少利用金額が上がっても監視員の増員を。プール深さに対しての身長制限、受付での確認徹底を。業者委託しても、市職員たちも日時関係なく状況確認に行くべきだ。
- ・監視員増員。利用者が多く監視が行き届かないならば、プールに入る人数を制限しては？「今は先着〇人まで」等。監視員人数により、遊泳人数を調整しては？
- ・監視員の人数を増やし、緊急時の対応の訓練を強化する。低学年以下は子ども達だけで行かせない。
- ・監視員の人数確保。「命」を監視していることを自覚して。監視員が救命できるよう指導を。親も子どもにしっかり言い聞かせて危険なことなどしないように。水は怖いということを教えて。
- ・どうしてこのような事故が起こったのか原因を突き止め、責任を追及してください。今のままでは子ども達だけでプールに行かせることができません。
- ・マニュアルの作成とその実行の義務付けを。なるべく低学年の子は親が付いていくようにする。
- ・委託料の適正化。
- ・監視員が遊び半分だったこと、低学年には保護者付き添いを。
- ・経費削減しなければ良い。
- ・監視員数に応じて利用者数を決める、低学年は保護者同伴、中学生は友人同伴など。
- ・30分ごとに遊泳停止の上、点検するなど責任ある管理を。
- ・人員不足のため的人為ミスならば開放してはいけない。教育委員会にはしっかりしてもらいたい。
- ・一部に「子どもが無理に入った」など、心無いうわさも流れており許せない。
- ・責任感のある人を雇う。
- ・監視員が足りなければ開放を中止する。

- ・ 予算削減しすぎだ。
- ・ しっかり監視を。
- ・ 業者にも市にも責任はある。最終的には親が管理すべきかも。
- ・ 本件のような企業に長年任せてきた市の体制、考え方に問題あり。
- ・ 利用者の意見を無視せず、しっかり聞いて改善すべきことがあればすぐに実行すべき。
- ・ 学校プールの開放にどのような意味があるか、から検討を始めていく必要有り。誰が責任を持って発注しているのか？事故調査委員会では内容を明らかにしてほしい。委託の経緯、業者選定の基準、選定後のチェック体制とその担当者などを明らかに。
- ・ 事故調査委員会の結果を踏まえ有効な再発防止策を。民間プールの監視体制を参考とするなど
- ・ 監視員が足りなければ開放を中止する。
- ・ 運用の適正化。利用者の経費負担増もあって良い。
- ・ 監視員には開けられない「意見箱」の設置を。
- ・ 業者と利用者双方の責任だ。
- ・ 有資格者による監視も。
- ・ アルバイトの適正採用。監視員に携帯電話を持たせない。
- ・ 適切な監視を。
- ・ 第三者による抜き打ちチェックを。
- ・ 利用者へのアンケートなども。
- ・ 責任者の明確化。
- ・ 救命処置ができる人の配置を。
- ・ 自身高校生時に監視員アルバイトをしていた。当時は相当人数が居た。なぜ委託になったのか経緯を説明してほしい。
- ・ 市民の声一つ一つに個人の責任者を決めて解決すべき。
- ・ 保護者同伴で無いのは良くない。
- ・ 今回のことは本当に残念な事であったと思うし、子どもを持つ親として同じようなことが二度と起こらないでほしいと思っている。なぜこのようなことになってしまったのかという事がわからない。詳しい説明がほしいと思っている。
- ・ 一人の児童の大切な命を失ったことを重く重く受け止めている。
- ・ 子どもたちだけでプールにいかせてきたが、管理する人が不足していたということを知り正直ぞっとした。
- ・ 時代の変化かもしれないが、自分が子どもの頃は毎日のようにプールを利用していた。
- ・ 今後プールの管理は民間か、学校の先生か、又保護者か…。(以前 TV で親が交代でプールの管理をしているところがあった。親も責任を持って見ていく必要があるのかと思ったが、参加する人としらない人の差が出そうで難しいのかとも感じた。)
- ・ 財政面や人数面で難しいことがあると思うが子ども達が夏休みを有意義に過ごすためにも是非プール開放をうまく続けてほしい。近隣自治体例を参考としながら開放なされれば。
- ・ 自身の体験から述べる。過去に水泳指導員(赤十字救護資格も取得)をしていた。生徒の安全のため、プールサイドからの監視時間量は1時間(厳密には50分)だった、夏の屋外プールは

集中力が欠けると思われる。監視員も短時間で交代して休憩するほうがより安全だ。また救護資格者は最低1名は必須だ。

- ・ 予算不足などでできないならば、各学校の保護者に協力を願い、当番制で人員を確保すべき。子どもを守るために、学校、民間、保護者が協力しなければいけない（熊本市の小学校で事例あり）。できないなら一般開放はやめるべき。
- ・ 親も子どもを守れるよう、しっかりと言葉添えが必要だ。
- ・ 夏休み前に学校からも遊びについて指導をお願いしたい（小学生は先生の言うことを良く聞くため）。監視員も危ない遊び方は注意してほしい。気の優しい子が（子ども同士の）「沈め合い」のターゲットになります。
- ・ 自分の子が監視員のアルバイトをしたことがある。当番の者（高校生アルバイト）が平気で直前にドタキャンし、急に来てくれるよう言われたこともあった。雇用主は短期アルバイトを軽視せず、まじめにやる気のある人を選んでほしいと思う。
- ・ 学校の先生にも持ちまわりボランティアで監視員に参加してほしい。昔に比べ開放日が減ってきているが、プール開放は回数を増やし、続けてほしい。
- ・ 委託にするのはいいが、必ず教育委員会からも現地に管理者として一人は配置すべき。委託業者も今回のようなスポーツ系専門で無い業者は救命措置など知識認識も甘いと思うので、必ずスポーツ専門業者を雇うべき。今回は資金の出し渋りにより安い業者が落札したんだろうと予測する。命を預かる事業ということを今一度肝に銘じて今後精進してほしい。
- ・ 大人になってここに引越してきたので、土地によって学校プールの開放に違いを感じた。私が通っていた小学校では、高学年と低学年で曜日を決めて遊ばせてくれた。希望者のみが利用しており、無料で学校の先生達が3人くらいで見てくれていた。途中休憩の後は全員で回って大きな渦を作ったりして遊んだ。先生によっては石拾いゲームなども。泉南ではそれが無いのと、小さい子どもには親の付き添いが求められるため、暑い中保護者が付くのは大変だと思った。しかし泉南では自分が遊びたい学校のプールに行けるので、それも楽しいかと思う。今回の事件が起きてしまったことがとても残念だ。
- ・ 開放を午後のみではなく10時～14時とすれば、昼までの2時間で休憩もでき、子どもの疲れもピーク前に休憩できる
- ・ 記者会見で業者と市で、責任転嫁をしていたのが見苦しかった。
- ・ 事故後の対応の悪さや今頃のアンケートなどまったく理解できない。変えようというやる気はあるのか？
- ・ 新家東小プールで、監視員が利用時にゴムボール使用禁止を告げたが、逆に監視員がそのボールでプールサイドで遊んでいた。休憩時間もめちゃくちゃだった。
- ・ 別の学校プールでは管理もしっかりしていたように聞いた。校長も時々見に来たとか、監視員も砂川小ほどは少なくなかったとか。
- ・ 4年前にはとても厳しい人がいた（厳しいくらいでちょうど良い）
- ・ 責任は誰が取るのか？広報紙で情報提供を。
- ・ このアンケート前に、まず全てありのまま説明してほしい！何も知らされずに再発防止の意見募集は無責任だ。

- ・ 今回の事は、すべて泉南市（教育委員会）と業者の癒着や馴れ合いが起こした事故だと思う。何年も前から、委託金額が合わないかと相談している業者を指名すること自体もおかしい話。市役所に行けば、事故を起こした業者が役所の担当の机に座り、仲良く雑談している姿を見かける。何の為に、カウンターがあるのか解からない。
- ・ 委託算出資料を拝見しましたが、3年間監視員の人件費や管理人の人件費の単価が変わらないのは、なぜか疑問です。最低賃金も毎年変わるのに、平成20年度は¥748、平成21年度は¥762、平成22年度は¥779、平成23年度は¥786です。ご承知の上で積算されているのか。委託業者なら最低賃金でも請負うと確信しているのか、なにを基準で算出されているのか。
- ・ 今回のアンケートは公表されるのか、役所に対して耳の痛い内容が記載されていれば、今までみたいに、うやむやにするのか心配なので役所に1通、報道関係にも1通提出させていただきます。
- ・ 今までみたいに役所の中でうやむやにするのか、透明性を活かすのかは、教育委員会の姿勢が見えると思います。
- ・ 日本の行政や教育はどちらかというと危険なものから遠ざける、臭いものにはフタをするという風潮が強いと思います。今回の件では学校プールの開放を止めてしまえば学校プール開放での死亡事故は間違いなくゼロになります。しかしながらこれでは本当の意味での事故の予防をしたことにはなりません。
- ・ 日本は水に囲まれている国土を持ちながら水辺の安全管理については海外に比べてかなりの後進国です。これは危険なものを排除する、近寄らせないという対応を今まで行ってきた為です。海外では子どもの水泳はまず、足が着かないプールで自分自身の身をどう守るかというセルフディフェンスから始まります。今回の事故においても監視員が持ち場を離れることは当然許されないことではありますが、一方で亡くなられたお子様がもし水辺でのセルフディフェンスについて教育を受けていたならばこのような悲しい事態にはならなかったかもしれません。
- ・ 本当に事故を無くす為にはプールを利用する子ども等を対象とした水辺での安全管理教育と実際に安全管理を現場で行なう事業者の適切な選定が同時に行われなければなりません。今回の事故は非常に痛ましい事例ではありますが、泉南市としてはこれを機に先述したような体制を構築し推進することが他の自治体が未だ取り組んでいないモデルケースとして重要なことではないかと考えます。実際に国内には水辺の安全管理について真剣に取り組んでいる団体、事業者、個人が複数存在します。まずはそうした方々から広く意見を集めることからが本当の事故防止のスタートではないかと思われまます。自治体が水辺の安全管理のプロフェッショナルになることは現実的に難しいと思われまます。だからこそ安全管理体制の構築にプロフェッショナルの力を活用すること、その為にそうした方々が活躍できる土台を整備すること。そのことが自治体側としての大切な役割ではないかと思われまます。
- ・ 今回の事故は本当に残念でなりません。我が子が犠牲になっていてもおかしくない現状だったようなので怖くなりました。しかしこの事故で一般開放がなくなるのは正直辛いです。子ども達もとても楽しみにしているし、長い長い夏休みで、唯一親も子どもストレス発散できる時間がつくれます。来年はぜったい開放してください。
- ・ プールの開放日が少なすぎます。私の時は毎日8/31まで開いていたのに、今は盆前で終わりだし、どうしてですか？

- ・ 来年はきちんと対応してそうだが、また5年、10年経つとずさんになっていきそうだから、きちんとした指導をお願いします。委託であろうが誰がするしないの問題ではないと思います。監視にあたる人の気持ちが大切。真剣さが大切だと思います。
- ・ 子どもは突然に予想もしないことをしたり、ハッとすることは日常でも多々あります。ましてやプール等では今回の事故のような事につながる可能性もあります。目を離さずしっかり監視してください。
- ・ 監視員の数は必要。しかしもっと必要なのは、監視にあたる意識。今回のようなことを起こさないために配置されているという意識が必要だと思います。
- ・ 幼い子どもの命が犠牲になってしまった今回の事故。同じ子を持つ親として大変悲しい気持ちで一杯です。すぐに気づいてあげていたら、命を救えたはずです！これは大人の責任であり、二度と同じ事故は起こさないようにしなければいけません。誠意ある対応をお願いします。
- ・ 委託するだけで、その後の管理等が一切できないのなら、しないほうがいいのか。
- ・ 一般開放日には、学校の職員の方は来られてないのですか？校舎には一切入れない様になっているのでしょうか？ケガ等した場合は、どのように対処されるのでしょうか？私自身は、子どもを連れていったこともないので、そう言う詳しい事等が全然わからないので、開放するなら保護者にも、少し説明があってもいいと思います。開放日も公報を見ないとわからないのでしょうか？
- ・ 夏休みのプールは子どもの楽しみで、事故などは絶対にあってはならない事。親はもちろん、全ての大人で成長を見守るのが大人の責任だと思います。まして、水は怖く、注意が必要だと言う事を、しつこく子どもに学んで頂いて、身長制限や年齢制限など、うるさくきまりを作った方がいいと思います。
- ・ 亡くなった子どもさんは、子どもの同級生でしたので、その思いもとてもつらい事でした。何かあってからでは遅いという事です。
- ・ どうしたらいいって！当人の意識の問題でしょ！私たちが、どうこういわなくてもしっかり教育して、さぼってたら、くびにするしかないんじゃないですか！
- ・ しっかり仕事をする会社にたのんで下さい。私たちの税金を使って、人が亡くなってるなんて、腹だたしいです。利用する側も、ルールを守らなければならないと思いますが…。ちゃんと仕事をして下さい！そして今までの会社を換えて下さい。信用できません。市の管理の甘さも原因の1つですよ！
- ・ まず本件についての今後の対策として、市はどう考えているのか知りたいです。それなしにアンケートをとるのは、こちら側にまる投げしているようで頂けません。
- ・ 税金を節約し、いらぬことに使うなら、子どもたちのために使っていただきたいです。誰が悪いではなく、子ども達のことを思うのならば、これからどうするか？を民間と市政が話し合うべきではないでしょうか？
- ・ 今回の事故につき、とても残念です！こんな事が起こるなんて、信じられないです。子どもたちの楽しめる場所を減らせる様な事は悲しい事、それだけでなく、こんな物騒な世の中、昔みたいに外に子どもたちだけで遊ばせる事も心配なのに、学校のプールと聞けば使用する側からすれば安心感はきっとあったはず。だからもっと緊張感を持って仕事をして頂きたい。

- ・ 自分の子どもを見守る様な気持ちを忘れないでほしい。泉南市が安全な町でありますように。
- ・ いいかげんな業者に委託することは許せません。逆になぜ民間に委託するのか教えて欲しいです。
- ・ コスト面やハード面で運営は大変だと察しますが、安心して子ども達が暮らせる町を望みます。よろしくをお願いします。
- ・ 子どもさんお1人が亡くなられたのに、まだプールを開放しようとしている理由がわかりません。その理由を詳しく説明してほしいです。一部の市民の方が開放を願えば開放するのですか？亡くなられた御家族の気持ち等は全く関係ないのでしょうか？亡くなられた人に対しての気持ちが全く見えません。
- ・ 監視員の怠慢で起こった事故なのに、何故すぐにプール開放という事になるのですか？
- ・ 再び学校プールの一般開放はありえないと思います。する必要はないです。財政面からみても思います。泉南市は財政難なのではないですか？だったらなおさらです。
- ・ やはりきちんと市が管理し、管理人、監視員の数を把握し、やるべきだと思います。小学生とは言え、低学年の間は親がきちんと付き添っているか確認し、利用できるようにする。兄弟がいてるから大丈夫！もう小学生だから、監視員が見てくれているし、そんなに学校のプールは広くないし大丈夫！という考えはダメだと思うので、やはり利用する前にもきちんと確認する必要もあるのではないかと思います。
- ・ 定められた人数の監視員がいても、やっぱり利用する人数が増えることによって、もし溺れていてもわからなかったと言う事もありえなくはないと思います。
- ・ 来年、うちの子も小学生になりますが、やっぱり今回の事件があった事で安心して行くっていう事ができません。色々改善する事があるように思えます。事故があつてからでは遅いと思います。もっと管理という事に力を入れるべきだと思います。
- ・ きちんと泉南市で子ども達の安全を！無責任すぎ！こんなヒドい業者に管理させて何とも思わないのか！私達の意見を聞く前に泉南市はこれからどうするのか？今までの業務に対してどうしていたのか？など先に知らせるべき！泉南市は子ども達に対してあまり関心がないように思われる。
- ・ 監視員への費用が足りないならば、その分開放のプールの数を減らす、または日数を減少させる方向で考えれば良いのではないのでしょうか。プールが全くなくなってしまうのは、さびしいと思います。難しい問題だとは思いますが、子ども達のために良い方向へつながるよう願っています。
- ・ 子どもが1人亡くなるという大変な事故です。職員1人ひとりが、それくらいの覚悟をもって仕事をしてほしい。全国が泉南市教育委員会の対応をきびしい目で見守っています。
- ・ 民間へ委託される予算があるのであれば、親や先生たちの普通救命講習の技能に力を入れて下さい！何人でも入れるようなプール開放では、いずれ同じような事故がおきかねないと思います。その時に周りの大人たちが救命の知識がある方が多ければ助かっていたかとも思います。私も以前に普通救命講習修了証いただきましたので。ちなみに私自身、小学生の時に大学のプールでおぼれ、前日に大学生が救命講習受けたばかりで助かり、今、生きられています！安心して、早くプールに入れる環境になればと思います。よろしくをお願いします。

- ・ 学校プール開放は、子どもだけで気軽に行ける風潮が泉南市民の間で根づいているようですが、それはあくまで「学校だし大丈夫」という思いがあったからこそその遊び場としてのとらえ方です。今回の死亡事故で、「使えない」と思うようになりました。私は子どもには、プールへ連れていく気が起こりません。ここまで、ずさんな泉南市の管理体制であったとは。がく然としています。
- ・ 何故この事故が起きたのか、原因をアセスメントする。出てきた原因に対して対策（客観的）
- ・ きちんと専門の業者に頼む必要があったと思う。子どもの命を見守る意識のない人に頼んだ人、頼まざるえない状況にした人、みんなの責任。
- ・ プール建て替えられませんか？予算ないなら寄付を募って。かなり古いですよ。プールの構造も危なくないですか？時間がかかっても考えてみてはどうでしょう。
- ・ 今後も人員を確保できない状況は出ると思う。両親共働きや各々忙しいと思うが、委託＋（ローテーションで）就学児童の親を監視員として配置する（都合が悪い時は変更等）民間業者の確実な人員確保ができない時はプール中止。教育委員会の徹底した監視、確認。（ずさんすぎ！）
- ・ 皆各々が自分の仕事を手抜きして、適当にしているからではないか！業者、市、教育委員会、各々できること、やるべきことは違っても、仕事に手を抜くとどこかでズレがおきて、今回のようになったと思う。
- ・ 親も子どもの力を過信しすぎず、自分の子は自分で監視するつもりが大切じゃないか。
- ・ 夏のプール状況の取り決め事項（監視人数、日付、時間、業者、名前、写真（顔を見て誰かわかるように）等）を表示しておき、第三者の業者の確認を行う機関を設置（学校OBや親達）し、確認し合うようにする等。
- ・ プールの開放では、できるだけ子ども達のそれぞれ近くの学校で、なるべく多く開催されるのが望ましいと思いますが、市の予算にも限りがあると思います。入場料を上げるか、それが無理ならボランティアとして人手を出すしかないと思います。具体的には、やはり各学校でのPTAで人員の割り振りを決めて、子どもがいる親が何日かずつでも当番制にして監視員をするのが望ましいと思います。親側には確かに負担になりますが、皆にわけてしまえば、一人あたりはほんの数日ですむでしょうし、それで安全に楽しく、子ども達が夏休みを過ごせる事になるなら、その方が良いと思います。
- ・ 委託業者＋ボランティアで必要な人数を出す、というのはどうでしょうか。
- ・ とにかく、今回失われた命の大切さを心に刻み、より良い方向へ進む事を切に願いますので、事故調査委員の方々、お手数をおかけしますがよろしくお願い致します。
- ・ 二度と事故を起こさないようにどうすればいいか、やるべきことをできていなかったのに、これ以上、新しく厳しいルールを使っても意味はないと思う。
- ・ 今の時代は、イジメを始め、危険とも思っていずにやった事が事故に繋がったりする事も多いので、大人が責任を持って、見守る事をもっと強化した方が良いと思いました。
- ・ 身長制限しても、勝手に深い方へ行ってしまう子もいるでしょうし、平均より低い子もいますし、そんな子が排水溝に足等吸い込まれた時に、周りの大人が気づいてあげられるような体制と、教育委員会の方の考えの行き届いた体制にも、保護者が安心して任せられるような環境に、一日も早く実現していただけたらと、切に願います。

- ・子どもだけでプールに行かせた事があります。その事に対する質問がないのは？
- ・今回の事故は、市が業者をきちんと管理できていないという事につきると思う。
- ・学校のプールは生徒のために使われるべきだと思います。だから一般開放する必要はないと思います。私の育った吹田市では、夏休み期間、学校の先生方が交替で、生徒に水泳の指導をしてくださいました。そのおかげか吹田市では、ほとんどの子がかなりの泳力を身につけます。市によって、なぜこんなにも違うのかとずっと不思議に思っています。
- ・監視員を適正人数付ける。人工呼吸等の資格を市の方で講習したものに資格証を渡し、プールでは、入口に資格証を掲示させる（顔写真入り）
- ・事故があってからダイショウコーポレーションのゴミ収集車をよく見ます。畑違いの会社が何年も受注していた所に問題があったのでは？
- ・低入札禁止。
- ・こんな事故が起こったことは残念だが、人まかせ人の責任にするばかりでなく、今後こういう事故がないように、皆で知恵を出しあってほしい。
- ・初めて子どもの付き添いで行った時、子どもが深いプールに入って溺れかけた時、監視員の方は全く気付いていなかったの、私が服のまま、あわてて助けた事があり、それ以来使用しなかった。
- ・今回の事故により、市の担当部署のあいまいな態度、ならびに業者の勤務に対する軽々しい考えには正直驚きました。民間のプールでアルバイトをしている高校生の方がまだしっかりと仕事をしているのではないのでしょうか。
- ・毎年、プール開放の時期になると、その前に関係者で人命救助、もしくはAEDの使用の方法など、訓練はしておられましたか？「人の命、子どもの命をあずかる」という仕事の重大さを感じていた方は関係者に何人おられましたか？そのような気持ちをお持ちで業務にあたる事ができないのなら、プール開放なんてしていただくなくて結構です！ちなみに岸和田市民プールの監視の方々の仕事ぶりをごらんになった事がありますか？来年もし引き続き開放するおつもりであるなら、その前に関係者皆様でお勉強に行かれてはいかがですか？手とり足とり「監視員」という仕事をおしえていただければ、私達も安心できるかと思います。以上、よろしく心におき、来年からの行動を考えていただきたく思います。
- ・プールを管理する者、市の担当者など、管理に関係する者が「子どもの安全、ならびに人命の大切さ」をしっかりと念頭におき、業務にあたる事を第一としてほしい。
- ・専門的な知識を持つ監視員（ライフセーバー等）などがいて下さるのなら利用したい。プールの門の前に、その日の監視員の数、名前などくわしく書いてはり出すとか。
- ・そんな事、市民に聞いているって事は、これからも事故はおこるんじゃないでしょうか。「わが子なら」どうしてほしいか、職員や委託された方々が考えて行動してほしいです。
- ・先日の事故のその後が知りたいです。
- ・逆にどういう考えのもとに委託をしているのか？市で管理できないから委託したのではないのか？何を求めているのか？
- ・どうして親にその答えを求めめるのか？市にその答えが無いのであれば、もともと開放などすべきではなく、事故は起こって当然だったのかも知れない。

- ・ 予算的にも苦しい中、プールを開放しているのはわかる。しかし、子どもの命の保障ができず、また業者との責任の押しつけ合いをするのであれば、開放は不要である。
- ・ このようなアンケートの前に説明会や報告書が添付されていて当然ではないのか。私が目にしていないだけかも知れないが、市の姿勢とはその様なものかと思っています。
- ・ 1年生の子どもが事故にあったのは大変不幸な事ですが、そもそも保護者が一緒にないとプールに入れてはもらえない年令なので、プールの管理をしている人が足りなかった事だけをニュースで聞くのは不思議でした。大人数の学区に限ってはそういう年令及び身長が徹底がされてなかったのでしょうか？
- ・ 自身の経験では。たった 1.5 cm くらいから 1 cm でも身長が足りないと、「(見学ではダメで) 保護者が必ず一緒についてでなければ利用できません」とかたくなに断られましたけど？
- ・ 開放箇所や日数は予め夏休みまでに人員確保を確認した上で、日程を組んだ方が良いのではと思います。万が一、当日監督者が急用等で行けなくなった場合の緊急要員は開放する日全てにおいて必要だと思います。
- ・ 今後、この様な悲しい事故が2度と起こらない様、指導、人数確保の徹底をお願いすると共に、私も子どもをプールに連れて行く時は付き添いさせて頂こうと思います。
- ・ プールのインストラクターの方は少なくとも一般の人よりも泳げるのが条件の一つだと思います。(人の命がかかっているのだから) プールの管理の仕事を軽く見すぎているのではないのでしょうか？
- ・ 小学校のプールとして開放しているのであれば、安全は確保してほしいと思います。
- ・ 今回の事故は定められた人員を確保していなかった事故ではなく、事件だと思います。単純に管理する者も、請け負った者も責任感が無すぎです。
- ・ 民間の業者に委託するのは反対です。今回、市の教育委員会と業者のなれあいの関係から事故が起こったと感じます。
- ・ 他の市町村のプールの監視の件について意見を聞いて、教育委員会や各小学校、そして保護者の協力が上手く行ってるのを感じました。本当に今回の事故はあってはいけない事が起こったのですから、事故調査委員の方々、よろしくお願いします。
- ・ 民間の業者に委託しても、きちんと業務をしてもらえればいいが、入札のとき内容でなく、価格で選んでいるようなら、同じことがまた起こると思う。
- ・ 見守る大人が委託業者にせよ、ボランティアにせよ、教職員にせよ、ある一定の認識があるかどうかチェック機関を設け、下請けに任せっきりにしない。財政上、難しいのであれば、はなからやめればいいのかと思う。本気で子ども達を思う教育委員会であって欲しい。
- ・ 安全=子どもの命を預かっている位の意識がある人が請け負わなければ事故やトラブルは再発してしまうと思う。
- ・ この事故調査委員会が教育委員会からのパフォーマンスで終わって欲しくありません。利害を優先し、市側も共にずさんな体制をとっていた結果が今回の事故だと思います。
- ・ 真に教育を考える人として、教育委員会の有り方をもう一度問うべきだと思います。
- ・ 同じ業者で前にも事故を起こしているにも関わらず、又使うのは理解しがたい。責任の半分は業者を選んだ者にもあります。

- ・子どもを持つ親として、子どもが安心して楽しいはずのプールを無事に楽しめる様に、環境を作っていくのが必要な事なので、その為にルールを決め、それを下回る事なく、安全第一で、今後もプールを再開して頂きたいと願います。決してお金が安いからとか、そういう理由で選ばないでほしいです。
- ・「事故再発防止」という観点から、今回の事故だけではなく、もう少し子どもの環境を良くしないと泉南市は発展しないと思います。例えば公園。草がぼうぼうと生い茂り、トイレも汚い。明るいはずの公園が暗くて、何か危険にさえ感じます。この現状を職員はどれだけの人が足を運んで、どれだけの人がどのように感じていますか？予算がない中でもボランティアを募ったり、職員で改善する様なアイデアはいくらでもできると思います。里海公園の様にもっときれいな環境を整えてほしい。
- ・子ども自身に危険性を少し知る必要があるように思います。自転車でも、車がきても道の真ん中走ってたり。マナーを教えて欲しく感じます。そして親も子どもをほったらかしなど、怒るのが疲れるから、遊ぶ所を見ていないなどしてる人もいるように思います。少しの気配りで、事故や事件など少しは防げるとは思うんですが…。100%見るってのは難しいので、少し、いつもよりも少し子どもたちを守る意味で、見てあげるように出来たらなと私は思います。
- ・私が以前、砂川小のプールに子どもを連れて行った時、アルバイトの監視員は全く見ていませんでした。足のムダ毛処理ばかりしていて、これじゃあ、あてにならないねと話をしていたことを覚えています。(なので民間委託は) やめた方がいいと思う。
- ・私の子は2年生で身長が125 cm程ですが、今年学校のプールは足がつかないから、何回も溺れて怖いと言って、もう行きたくないと言った翌日の事故だったのでゾッとしました。スイミングに小さい時から行っているのに25m泳げる子なのにそう言ったので、水の量をもっと少なくするべきだと思います。
- ・今回のような事故が再び起こらないために市の職員が直接管理するべきです。どの方式にしても、ただ責任逃れがないようにだけです。子どもたちが安心してすごせるような社会を作っていく、子どもたちを守っていくべき、任務、義務が当然あるのですから。
- ・子ども達の為に、大人が損得関係なく動くのは当たり前！事故が起きたから今後学校プールの開放はやめというのは逃げてるだけ。大人が子どもの笑顔を作るのが役目だと思います。
- ・プールは危険はありますが、子どもの頃にその危険性を子ども等もある程度経験しておかないと将来のためにならないと思います。暑い夏に良い思い出を作る為にも、どんどんプールは開放すべきだと思います。経済的にどうこうよりも、もっときちんとした管理が可能なはずですよ。